

小学校三年生 *単元確認テスト* 一学期 ①		国語辞典 <small>じてん</small> を使う
組番	氏名	
/		10

一 国語辞典じてんで言葉を調べるとき、つぎの言葉はどれが先に出ているでしょう。
出てくるじゆん番を□に数字で書きましょう。

(1)

}		
おもい	うまい	おそい
□	□	□
3	1	2

(2)

}		
パス	バス	はす
□	□	□
3	2	1

【①、②それぞれぜんぶ正かいで三点】

※「はす」は花です。

二 のばす音がある語を国語辞典で調べると、「あ・い・う・え・お」におきかえられて、ならんでいます。つぎの言葉は、どのようにおきかえられますか。ひらがなで書きましょう。

【各一点】

へれい◇ ゲーム

げえむ

(1) ノート

(2) シール

の

おと

し

いる

三 つぎの言葉を、れいにならって、国語辞典の見出し語の形にかえて、書きましよう。

【各一点】

へれい◇ かかない↓

かく

(1) みじかかった↓

みじかい

(2) きれいな↓

きれい

組番

氏名

一 たけしくんは動物園であったことを日記に書きました。どんなことを書いたのでしょうか。れいにならって の言葉を一回ずつ使って文を書きましよう。

(「多い」を「多く」のように書き直してもよい。)

【各五点 教師判定】

たけしくんの日記

〈れい〉

二頭 馬

多い

少ない

二頭の馬が、元気よく走っていました。
多くのペンギンがいましたが、アザラシは少なくて、さんねんでした。

①

高い 強い 牛

弱い 鳴く

さるが**高い**木に登っていました。**強い**さるが、**弱い**さるのえさをとりました。**大きな**牛が**元気**よく**鳴**いていました。

②

長い 首

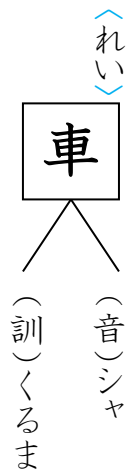
黄色 羽

広げる

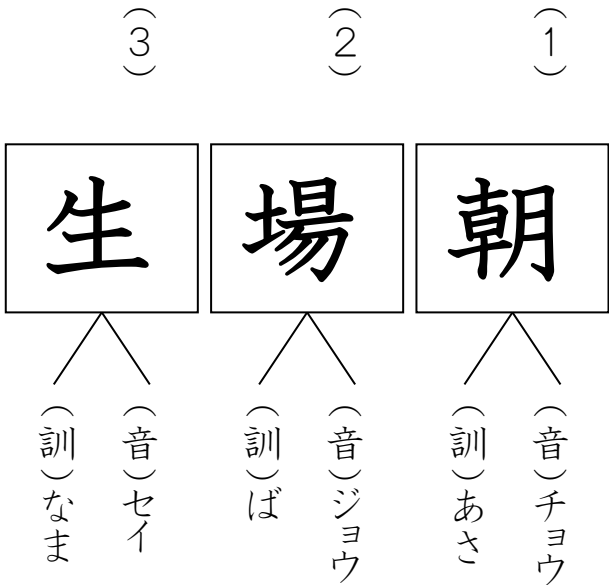
黄色い体のキリンは、**長い**首をのばしていました。くじやくは、**きれいな****羽**を大きく**広げ**ていました。

組番 氏名

一 漢字の読み方には「音」と「訓」があります。おん くん 次の漢字の「音」と「訓」の読み方を^{おん}使って、知っている言葉を^{くん}に書きましょう。 【各一点】



電車
車いす



朝食・早朝
朝ごはん・朝顔

工場・場外
場所・場面・すな場

先生・生活
生たまご・生やさい

二 次の文の——線の言葉では「音」と「訓」のどちらが使われているでしょう

か。「音」は「①」、「訓」は「②」と、に書きましょう。 【各一点】

- (1) 文を正しく書く。
- (2) おここの山まで歩く。
- (3) 有名な生き物を調べる。
- (4) 朝顔の花がさく。

② ① ② ①

組番

氏名

「たけしくんは、たから物をさがすぼうけんに出かけたお話を書きました。どんなぼうけんをしたのでしょうか。れいにならって の言葉を一回ずつ使って文を書きましょう。「そこで」「けれども」なども使ってみましょう。

(「行く」を「行って」のように書き直してもよい。)

【各五点 教師判定】

たけしくんのぼうけん

〈れい〉

地図 家
行く

たけしくんは、たから物のある場所がかかれた**地図**を見つけました。そこで、**家**を出発し、ぼうけんに行くことにしました。

(1)

親友 谷
会う 心細い
立ち止まる

と中で**親友**のまなぶくんに**会い**、うれしくなりました。けれども、と中に深い**谷**があり、思**わず**、**立ち止ま**ってしまいました。ぼうけんを**続け**られるか**心細**くなりました。

(2)

岩 引く
丸い 帰る
光る

大きな**丸い岩**が、入り口をふさいでいました。そこで、なわをかけて**引き**、中にあった**光る**たから物を見つけ、家へもち**帰り**ました。

組番

氏名

一日曜日での出来事ことと今週の予定を、れいにならって の言葉を一回ずつ使って書きましよう。

(「思い出す」を「思い出して」のように書き直してもよい。) 【各五点 教師判定】

〈れい〉

人形 午前
室内 妹
外 何回

午前は、室内で妹と人形で遊んだり、外で何回もなわとびをとんだりしました。

(1)

来る 半分
午後 夜
日記 思い出す

午後は、はるかさんが遊びに来ました。ケーキを半分ずつなかよく食べました。夜は、今日のことを思い出して、日記を書きました。

(2)

毎日 弟
当番 東京
行く

今週、弟は、うさぎの世話をする当番なので毎日、早く家を出ます。ぼくは、東京へ買い物に行く予定です。